

---

# 令和5年度 ヤングケアラー支援関係機関職員研修

## 開催要項

---

### 1 事業の目的

ヤングケアラーは、一般に本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている児童をいう。その年齢や成長度合いに見合わない重い責任や負担を負うことによって、本人の育ちや教育に影響を及ぼすこと、18歳を超えてからもケアの役割を担い続けることで、進学や就職を諦めてしまうことなどの課題が指摘されています。こうした問題から、県では概ね20歳代までを含め、「子ども・若者ケアラー」とも呼び、支援の対象にしています。

しかし、家庭内のデリケートな問題、本人や家族に自覚がないといった理由から、支援が必要であっても表面化しにくい構造となっています。

このため、福祉・介護・教育等の関係者および関係機関が、ヤングケアラーを早期に発見し、連携して支援する体制を構築することを目的として研修会を開催します。(年間3回・県内3会場)

### 2 実施主体

滋賀県

### 3 運営主体

公益社団法人 滋賀県社会福祉士会

### 4 開催日

第3回目 令和6年(2024年)1月17日(水) 9:45~12:40 ※受付は9:30開始

### 5 会場

滋賀県立長寿社会福祉センター2階 第2~4研修室 (草津市笠山7丁目8-138)

### 6 対象

主に、大津・高島子ども家庭相談センターの管轄市町の以下の関係者を対象とします。

(対象市町：大津市・高島市 2市)

※大津・高島子ども家庭相談センター管轄外の市町の関係者も参加可能です。

#### (1) 福祉関係者

・各市町福祉担当職員(要対協調整機関、高齢者・障がい者福祉担当課)、各市町社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、民間支援団体、民生・児童委員等

#### (2) 教育関係者

・小・中・高等学校生徒指導主事、各市町教育委員会指導主事、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等

### 7 定員

60名 ※申込受付は先着順とします

### 8 プログラム

#### (1) 開会挨拶

#### (2) 講義「ヤングケアラーの現状と課題について」(90分)

講師 立命館大学産業社会学部教授 斎藤 真緒氏

・令和3年度に滋賀県が実施した実態調査の結果も交え、ヤングケアラーの現状と支援に必要な取組みについて講義をしていただきます。

(3) 演習 (模擬事例検討) 「ヤングケアラーを支援に繋ぐ」 (60分)

演習指導 (ファシリテーター)

滋賀県教育委員会スクールソーシャルワーク スーパーバイザー (社会福祉士)

上村 文子氏

・ 模擬事例を使ってグループに分かれて演習を行います。

(4) 総括講評

立命館大学産業社会学部教授 斎藤 真緒氏

(5) 閉会

【タイムスケジュール】

9:30 45 50 11:20 30 12:30 40

受付	開会	講義	休憩	演習 (模擬事例検討)	総括 講評	閉会
----	----	----	----	----------------	----------	----

## 9 参加申込方法

令和6年1月10日(水)までに、右記専用申込フォーム【(公社)滋賀県社会福祉士会事務局】にてお申込ください。下記E-mailでも受け付け可能です。

申込フォーム：<https://forms.gle/jR8vN2GoYJ5tVwAq6>



(公社) 滋賀県社会福祉士会事務局

〒525-0072 草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター内

TEL 077-561-3811 FAX 077-561-3835 E-mail:shiga2944@sirius.ocn.ne.jp

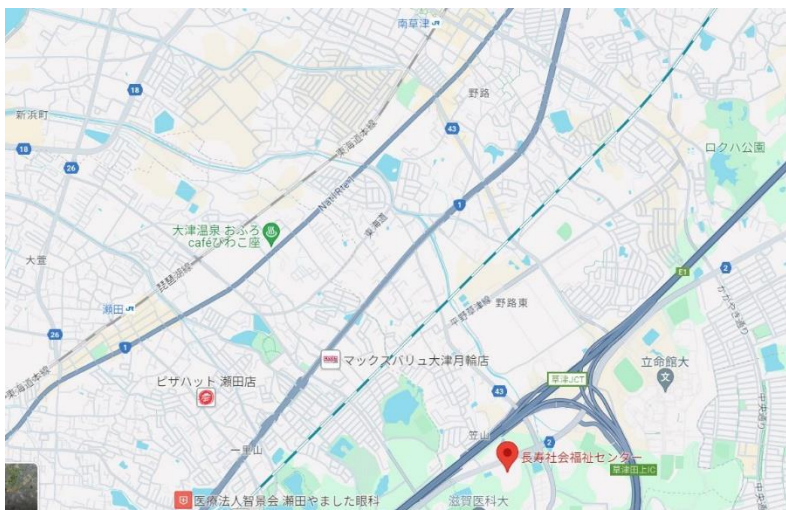
※申込の際に入力されました個人情報は本研修会の運営を目的に使用します。

## 10 問合せ

(公社) 滋賀県社会福祉士会 TEL077-561-3811

滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局家庭支援推進室 TEL077-528-3554・3556

## 11 会場までの交通のご案内



JR 琵琶湖線

南草津駅からバスで約25分、

「長寿社会福祉センター前」下車

瀬田駅からバスで約15分、

「長寿社会福祉センター前」下車